

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL https://www.omu.ac.jp/med/med_ethics/igaku/kei/doc/3422.pdf

承認番号	3422
研究課題名	悪性黒色腫における発現分子と予後との相互作用の検討
研究の意義・目的	皮膚悪性黒色腫（以下、MM）は、急速な増殖や遠隔転移のため悪性度が非常に高い。近年進行期MMに対する薬物療法として免疫チェック阻害剤と分子標的薬の二つの柱を中心にめざましい進歩が見られている。しかし、MMは発生頻度や発症部位などにおいて民族間に非常に大きな差異があることが知られている。本邦の発生頻度は10万人に1人という非常に稀な腫瘍であるため、本邦におけるMMの発癌・増殖・浸潤・転移の機序が十分に解明されておらず、治療効果は未だ満足できるとはいいが難い。MMの発現因子と予後との相互作用を調べることにより、新しい治療法や診断マーカーが開発されることが期待できる。
研究を行う期間	1993年5月6日～2034年3月31日
研究対象者の範囲	1993年5月6日～2029年3月31日の期間に大阪公立大学医学部附属病院 形成外科もしくは、皮膚科で外科的切除を施行した皮膚悪性腫瘍の患者さまが対象です。
お願いする内容	大阪公立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 治療、あるいは検査のために摘出された組織から一部を試料として採取させていただきます。なお、本研究に参加する患者さまに新たな経済的・身体的負担をかけることはありません。
	悪性黒色腫の摘出標本
頂いた試料・情報の管理について責任者	元村 尚嗣
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪公立大学大学院医学研究科形成外科学
代表施設のURL	https://www.omu.ac.jp/med/med_ethics/igaku/kei/doc/3422.pdf
研究の成果を公表する方法	本研究を通じて得られた知見や成果については、適宜学会発表・論文報告を通じて公表されます。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	【本研究に関する問い合わせ先】 研究責任者 元村 尚嗣 住 所 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 形成外科学教室 電 話 06-6645-3892 FAX 06-6646-6059 E-mail gr-med-prsurgery@omu.ac.jp